

一般財団法人愛知県バスケットボール協会 2020年度 第6回理事会議事録

【日 時】2021年2月17日(水) 19:00～

【場 所】一般財団法人愛知県バスケットボール協会 事務局

【開催方法】Web会議 (Zoom 使用)

【出席者】<理事>

川本睦副会長、門川浩人、石塚康裕、鈴木慶光、矢倉直親、酒井康寿、小栗弘、榊岡直久、松藤貴秋、八木雅彦、金田武久、糟谷愛、櫻田あけみ、毛受誉子、(途中参加) 出原竜彦

<監事>

井上友幸、山内俊幸

<委員会委員長>

宇田津浩史、加藤昌樹

<アンダーカテゴリー>

大石敬治 (U18 部会)、坂野貴則 (U15 部会)、近藤淳司 (U12 部会)

<事業部>

(途中参加) 佐々木貴之

<事務局>

野村馨

【欠席者】加藤宣明会長、青木インテグリティ委員長、伊藤隆監事

【次 第】

1. 会議成立宣言

本日、理事 16 名の内、計 13 名の理事が出席し、過半数を超えている為、定款 第 7 章 第 35 条に則り理事会が成立することを宣言致します。

2. 副会長挨拶

3. 審議事項

① 基本規程の一部改定について

第 5 回理事会にて継続審議となった基本規程の一部改定について、指摘箇所の検討を行い再提出された。

【指摘】ABA 基本規程 第 2 章 組織 第 8 節 専門委員会(7)の表記について

・「障害者バスケットボール委員会」の「害」の文字を用いての表記は昨今では平仮名表記を用いることが一般的であるため、規定表記の変更を求める。

【意見】

- ア) 行政・法令関連では規定と同じく漢字を用いているが、ネガティブなイメージがあるため、様々な団体では一般的に「障がい者」と平仮名での表記の動きが見られる。
学校関連文章でもほぼ平仮名表記が採用されている。
- イ) 規定として公示する文章で平仮名表記を用いることに問題はないか？
- ウ) 車いすバスケットボールおよび JBA も平仮名表記が採用されている。

【結論】平仮名表記を採用し、ABA 基本規程 第 2 章 組織 第 8 節 専門委員会(7)の表記について「障がい者バスケットボール委員会」へ改訂する。

《以上承認》

② 2020 年度一般財団法人愛知県バスケットボール協会表彰について

本年度の当協会表彰について以下の推薦を受け、承認を求めた。

【推薦】

- 役員功労賞 春日井市バスケットボール協会 山本喜之氏 (春日井市バスケットボールより推薦)
- 優秀選手、監督等及びチーム 桜花学園高等学校 (U18 ブロックより推薦)

《以上承認》

③ 臨時評議員会の開催について

臨時評議員会の開催可否について意見を求めた。

【提案スケジュール】

日時：3月27日(土) 18:30～

方法：Web 会議 (Zoom 使用)

その他：ABA 表彰 (記念品の郵送対応)

【確認事項】 評議員会への Zoom 使用方法事前周知の徹底。

《以上承認》

④ コーチデベロッパーの推薦について

2月3日に JBA より資料①「2021 年コーチデベロッパー講習会受講者推薦について」の依頼があり、当協会より 1 名推薦することへの承認を求めた。

《以上承認》

⑤ 開催終了に伴う収支報告書の提出

下記の大会について、収支報告書を総務委員会にて精査し、提出された。

・第10回豊田通商カップ 第2回愛知県U15バスケットボール選手権大会2020

《以上承認》

⑥ Wリーグ前期決算報告

WJBLより依頼を受け、主管事業として行っているWリーグの前期(9月～11月)分の収支報告書が提出された。

【質問】

ア) 資料に入場料の記載がないが、その理由は主催がWJBLであるからという認識で間違いはないか?

イ) 委託運営(主管事業)の形を取った中で、何か問題点や次回への課題点はあったか。都市協会へもアンケートを採ってはどうか?

【回答及び結論】

意見(ア): チケット販売含め運営はWJBLが行っている(業務委託を受ける形)ため、指摘のあった認識通り。

意見(イ): コロナ禍により県協会での会場確保が難しい中でも開催できたのは各都市協会の協力を得られたことが大きかった。各都市協会によって考え方や認識の違いがあるので、その点の認識不足は見受けられた。相互理解を深めるためにも普段からのコミュニケーションの重要性が再認識されたので、今後のために都市協会へアンケートを採って次回への改善点・問題点を明確にしていく。

《以上承認》

⑦ 2021年度JBA登録者及びABA主催大会出場規程について

U15カテゴリーの競技者登録及び出場規程についての下記協議結果の通知がなされた。

【現況報告】

県協会主催の大会、JBAが示している登録規定、移籍規定、これらすべての規定に当てはめると選手が何度も登録変更を行わなければならない現状は、選手・保護者からも煩雑であるとの指摘を受けている。さらにこのコロナ禍で多くの大会が延期ないし中止になる影響もあり、登録そのものをしない選手も非常に多く見られる。競技者確保の観点からもどこに登録すれば活動ができるのかを選手自身が明確に把握出来る環境を整えるべく協議を行い、下記の通りに方向性を定めた。

1: 全国U15選手権につながる県U15選手権に出場する選手は登録先チームと出場チームが一致しなければならない。

- 2：県大会で終える、新人大会・リーグ戦・U13選手権について、登録チームは不問とする。
- 3：県外クラブチームで登録(移籍)していても、愛知県内中学校部活動に所属している選手は新人戦に出場可能とする。
- 4：県外部活動で登録していても、愛知県内クラブチームに所属している選手はクラブリーグ戦およびU13選手権へは出場可能とする。
- 5：部活動に所属していても競技者登録されていない選手の出場は認めない点については従来と変更無し。

《以上承認》

⑧ スポーツ指導者向け講習会 後援名義申請

株式会社スポーツフィールドより、3月7日開催予定の「スポーツ指導者向け講習会」への後援名義申請を受け、承認を求めた。

《以上承認》

⑨ 都市対抗について

- ・大会要項変更に伴い、再提出された。

〔変更前〕

日程：8月1日(土)・7日(土)・8日(日)

会場：刈谷市体育館、スカイホール豊田

〔変更後〕

日程：8月7日(土)・8日(日)・15日(日) ※9日(月)予備日

会場：豊田市運動公園体育館

- ・トーナメントの組み合わせ決定方法について審議を求めた。
↳参加チームより抽選の公平性についての懸念の声が聞かれたので対面での抽選会を開催しない場合、県協会の一任で組み合わせを決定することは妥当であるか意見を求めた。

【提案】

ア) 理事立ち会いでの抽選会を開催してはどうか？

イ) 理事の立ち会いもしくは抽選時の様子を Zoom 等で公開してはどうか。

ウ) 今年に限っては前年度の成績からなるシード枠がない全チーム抽選になるので、イ)を採用し、何らかの形で公開することで公平性は保てるのではないかと。

【質問・指摘】

エ) 提出資料の要項内に・エントリー締め切り日・提出先の記載を求める。

オ) 都市対抗戦であるため、参加資格は都市協会の推薦を受けたチームとすることが望ましいのでは

ないか。

カ) 参加料は無料とあるが、全額県協会負担とするのか。

【回答】

エ): エントリー締切り先/提出先アドレスも含め記載したものを市町村バスケットボール協会へ提出する。

ウ): 推薦に関して市町村バスケットボール協会の薦を受けることを参加の必須要件とすることを明記する。

カ): 現時点では全額県協会負担とする。今後都市協会の登録チームが増えていけば有料化を検討する。

《以上承認》

1. 報告事項

- ① 幹部会の報告
- ② 平成 30 年度 toto 提出書類の不備回答文書
- ③ 令和 3 年度 toto 申請不備と一部申請取下げ
- ④ JBA TO 委員会設立案内の対応について
- ⑤ ガバナンスコード準備委員会立ち上げ
- ⑥ 1 月時点での TeamJBA 登録数について
- ⑦ 2021 年度の競技日程
- ⑧ 大会・DC の開催中止などについて
- ⑨ 中日新聞社の商品提供分担金拠出の廃止について
- ⑩ 令和 2 年度愛知県スポーツ協会表彰について

2. 連絡事項

- ・事務局より連絡
 1. 事務局の移転について
 2. 事務局員について
 3. 事務局使用について

以上